

第10回 円山川大規模氾濫に関する減災対策協議会

行政と公共交通機関が連携して、減災を目指す！

豊岡河川国道事務所

円山川では、水防災意識社会の再構築を目的に関係機関が連携する「円山川大規模氾濫に関する減災対策協議会」が9年目を迎え、各機関の取組状況及び取組予定を共有する他、意見交換を行いました。

【概要】

- 日 時： 令和6年5月20日(月) 13:30~15:00
- 場 所： 豊岡市役所 稽古堂3階

■ 参加機関名

豊岡市、兵庫県但馬県民局
神戸地方気象台、全但バス株式会社
WILLERTRAINS株式会社
西日本旅客鉄道株式会社 兵庫支社
豊岡河川国道事務所

■ 議 事

- ・ 令和5年度の取組報告及び令和6年度の取組予定の検討について
- ・ 意見交換



各機関からの意見(抜粋)

■ 豊岡市

天災は忘れたところにやってくると言うので、常に災害を意識して防災・減災に係る取り組みを進めていくことが重要だと考える。

■ 但馬県民局

神戸地方気象台からの気象に関する情報提供について、大変ありがたく感じています。減災対策協議会を通じて関係機関と協力して取り組みを進めていきたい。

■ 西日本旅客鉄道株式会社 兵庫支社
今年度に引き続き、鉄道管理者として対策できる取り組みを進めていきたい。

■ 神戸地方気象台

平成16年台風第23号から20年の節目を迎えるが、当時、出先機関の豊岡測候所も被災した。防災の集いについて、気象台の立場としてして協力していきたい、また、被災者側の立場としても協力していきたい。

■ WILLERTRAINS株式会社

水害や雪害など多くの自然災害を受けるため、気象情報が大変役立っている。引き続き情報提供をお願いしたい。

■ 全但バス株式会社

平成16年台風第23号を経験したが、当時から対策等が進捗したかというところはまだ不足しているところがある。今後も、関係機関のご指導・ご鞭撻をお願いしたい。

令和5年取組み報告

豊岡市

具体的取組	NO.9-① 若年層の世代に特化した啓発活動の企画	豊岡市
内容(概要)	啓発活動や広報資料に、計画規模以上の洪水に関する内容を盛り込むとともに、減災活動の取り組みに幅広い年齢層の参加を促す。	
日時/場所	H30から継続	市、県、気、海
参加機関	H30から継続	市、県、気、海
◎過去の水害を振り返り、教訓を次世代につなげる防災学習会を開催した。		
【趣旨】	地域での出前講座には、女性の参加を促すよう、主催者に要請した。	
【実施】	防災ワークショップでは、各区から3人の出席を依頼した際に、1人は必ず女性を、また若い年代の方にも参加いただくよう、各区に人選をお願いした。	
【効果】	高校生への出前講座の実施 県立日高高校看護専攻科での出前講座の実施(12/19) 県立豊岡高校定時課程での出前講座の実施(1/12)	

豊岡河川国道事務所

具体的取組	NO.9-① 若年層の世代に特化した啓発活動の企画	豊岡河川国道事務所
内容(概要)	啓発活動や広報資料に、計画規模以上の洪水に関する内容を盛り込むとともに、減災活動の取り組みに幅広い年齢層の参加を促す。	
日時/場所	H30から継続	市、県、気、海
参加機関	H30から継続	市、県、気、海
◎過去の水害を振り返り、教訓を次世代につなげる防災学習会を開催した。		
【趣旨】	甲斐16年水害を教訓に、防災学習会を軸として、防災意識の向上を図る。また、地域住民の防災意識の向上を図る。	
【実施】	日時：令和6年11月11日(土)18:00~18:00 場 所：江崎公園 市民会館1階 参加費：180名(希望)	
【効果】	1：参加者数 11月11日(土)~12月11日(日) : 約1,000名 2：視聴回数 1,500回	
【YouTubeによる同時配信】	甲斐16年水害を教訓に、防災学習会を軸として、防災意識の向上を図る。また、地域住民の防災意識の向上を図る。	
【YouTubeによる同時配信】	「防災の取り組み事例の集い」 「防災への学び」	

協議会で使用した資料は豊岡河川国道事務所HPにて公表

👉 <円山川大規模氾濫に関する減災対策協議会 | 豊岡河川国道事務所 (mlit.go.jp)>

【問い合わせ先】 国土交通省 近畿地方整備局 豊岡河川国道事務所 流域治水課
〒668-0025 兵庫県豊岡市幸町10-3 TEL 0796-22-3126(代表)

